



びっぴだより

お知らせ版

No.6. 2024. 8. 30

ほぼ一ヶ月の長い夏休みが終わり、またみんなでびっぴの日常が始まりました。

「パンツになったよ」「一人で、知らない人たちとキャンプできたよ」「お箸で食べられる！」…嬉しい報告もあり、また流暢な言葉が増えていたり、ぐっと背が伸びていたり、一人でトイレを済ませたり、ガムテープが切れるようになっていたり…確かに一ヶ月分の育ちを感じます。子どもたちが居場所を拡げ、自分自身を拡げていく二学期、どんな日々になるのか、わくわくします。

夏休み中に、おおきいくみの山登りの下見をしてきました。まつぼっくりさんの顔を思い浮かべながら、ここなら歩けるかな、楽しめるかな、みんなで絵本を読む場所はここだろうか…山登りが面白い一日になりますように。

8/23の夏休み明けの朝、「絶対にキャンプしたいんだけど」「キャンプの計画を立てたい」と2人のおおくりさんが声を掛けてきました。中澤「朝の集まりでおおくりさんたちに提案してみて」その提案にみんなも「そう思う！」「やりたい！」…カレンダーを出して、2学期のキャンプ計画を話し合いました。9/19～20はバイブルメインハウスが予約できたと伝えると、「やったー！」と飛び上がるほどでした。「去年、おおくりさんに誘われて嬉しかったから、くりさんを誘う」と、くりさん一緒もすんなり決まりました。山登りが終わったら、くりさんを誘いにいきますね。

9月から、どんぐりさんもえりんこたいそうやちよこミックにデビューします。バイブルメインホールで、衣類を脱ぎ裸足で動くことが多くなります。自分で脱ぎ着できるようにスタッフがサポートいたしますが、衣類へのご配慮をお願いいたします。

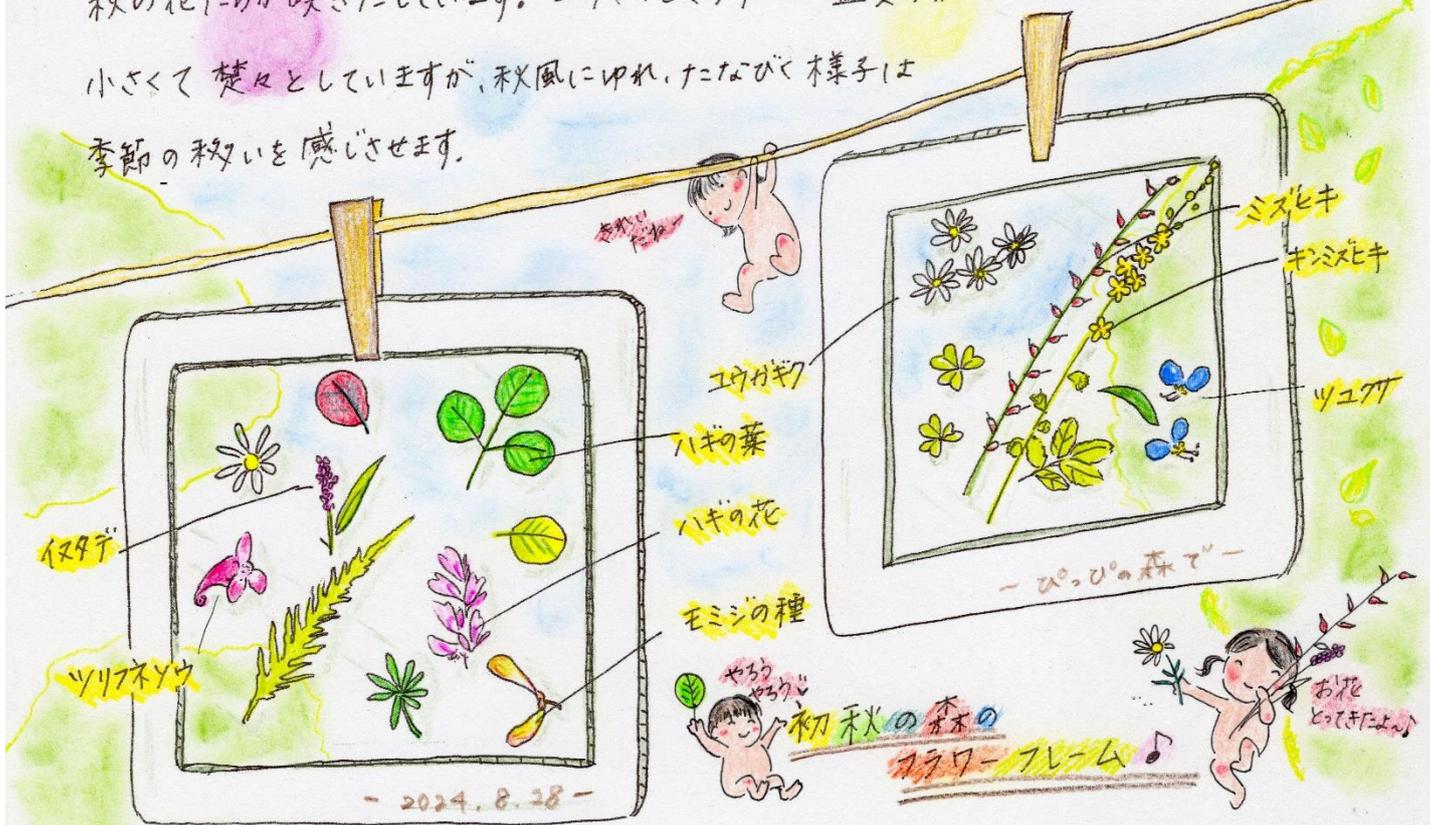
稲刈りに向けて田んぼ・畑作業が忙しくなる時期です。田んぼ・畑作業の日程は、お天気を見計らいながら黒板にてお知らせいたします。

入園希望見学や見学研修などびっぴの森へのお客様も多い時期です。特に入園希望でご来園された方々は心細いかと思いますので、お声掛け頂けたら嬉しいです。

：中澤真弓

木であそぼう! つくろう! みつけよう! 9月

まだまだ暑い日が続きますが、朝晩は秋の虫たちの涼しげな声がきこえる頃となりました。その声に誘われるように森の縁にポツポツと鮮やかな、けれども小さくて可愛らしい秋の花たちが咲きだしています。ユリや、ヒマワリなど盛夏の花とは違い、どれも本当に小さくて楚楚としていますが、秋風にゆれ、たなびく様子は季節の移りを感じさせます。



少し気の早い(?) 木々は紅葉しているものもあつたり、夏の間に実をつけ、実りの秋に向け実が少しづつ大きくなってきているものも...

そんな初秋の花々や、葉、木の实などを集めて小さなフレームに森の小さな秋を表現してみたいかがでしょう。ダンボールなどをフレームとして切りぬき、中央の部分にOPPテープを貼りつけます。そこに森で出会った花たちをおもいおもいにパタパタとただ貼っていただけ♪ 2歳の娘(当時)も、今も楽しんでやっています。できあがったフレームはそのまま森に飾ると背景の緑や日の光が透けてとてもきれい♪ 花や葉っぱたちもこうしてフレームに入るとまた一段と鮮やかに華やかにみえます。

森歩きのお供にぜひ、片手にフレームをもって、みつけた花たちとあいらびしてみませんか?

菜々恵